

坂校だより



令和8年1月26日 発行
令和7年度 第10号
山口県立岩国高等学校
坂上分校

HP : <https://sakakou.sakura.ne.jp/>

みちをひらく発表会

内容を発表するものです。当日は、美和中学校の全校生徒、美和小学校の5、6年生、そして坂上分校の保護者のみなさまや地域の方々も見学に来てくださいました。

今年度の各学年のテーマは、1年生は「美和町体験学習」・2年生は「美和町の魅力を発信！～美和町観光動画制作プロジェクト～」・3年生は「My Way ～果てしなき道～」でした。

また、発表終了後には、一般社団法人 motibase 代表理事の和泉宏様に「『探究の習慣』が創りたい未来を創る」というテーマで、ご講演を頂きました。



日米新春書き初め会 & 神楽演舞

1月10日(土)に、和木小学校にて、日米新春書き初め会が行われました。この行事は、日本とアメリカの親善交流を図る目的で行われています。当日は、岩国高校本校の書道部と坂上分校神楽クラブがコラボして、日本の文化を披露しました。



(裏面もご覧ください)

(裏面もご覧ください)

修学旅行

2年生は、12月9日(火)～12日(金)の3泊4日の日程で、東京方面に修学旅行に行きました。

〔1日目：ルミネ the よしもと、東京スカイツリー他〕

〔2日目：東京ディズニーシー〕

〔3日目：東京都内自主研修〕〔4日目：横浜中華街散策等〕思い出に残る研修旅行になりました。



今年のスタート



令和8年が始まりました。始業式の中で、校長先生は生徒のみなさんに向けて、新年の熱い思いを語られました。干支の話を分かりやすくされ、特に今年は、丙午(ひのえうま)の年で、「いろいろなもののエネルギーが強く、そして運気が非常によい」ということを話され、生徒のみなさんの頑張りに期待しますと。そして「時薬」という言葉も紹介されました。若さゆえに「悩み」もあるでしょうが、時というものが、みなさんを癒してくれるので、さまざまなことに積極的に挑戦し、今というこの時を大切に過ごしていきましょうと。

生徒のみなさんも、「今年こそは・・・」と、強く決意されていると思います。新年のスタートに当たり、目標を明確にできるといいですね。「目標を立てるといことは、計画を立てるといだけの意味ではなく、自分自身を一年間、大きく建設していく『志』のことです」思いは力なり、共に頑張りましょう！

少しずつ少しずつ・・・

今年の冬は、例年と比べて寒い気がします。みなさんはいかがでしょう？「寒いですね」「ほんと底冷えしますね」等、私自身、何度発したこと



でしょう。ついつい言葉に出てしまいます。朝、車で通勤する途中、近所の小学生が学校に登校している光景によく出くわします。児童の半ズボン姿に、思わず「元気だなあ(笑)頑張れー」と勝手に思ってしまう。

暦の上では、もうすぐ、「立春」です。まだまだ、寒い日もありますが、確実に、春に近づいている感じがします。私は、2月の花と言えば、別名「春告げ草」とも言われる「梅」が、真っ先に浮かびます。小学生の時、学校の運動場で遊んでいると、どこからとなく、あの「梅」のいい匂いが漂ってきました。あとから「ロウバイ」という品種であることを知りました。あの鼻に抜けるような、何とも言えない気品あふれるいい香りを、この時期になると思い出します。こんな匂もありましたね。

「梅一輪 一輪ほどの 暖かさ」俳句というのは短い表現の中に、季節感を感じさせてくれ、想像力を広げてくれる感じがします。まさに言葉のもつ不思議さに触れる思いです。

季節を分ける「節分の日」も間もなくです。「鬼は外、福は内！」これも分かりやすい言葉でいいですね。昔の人は、うまいことを言うなあ・・・坂校生のみなさんも、冬から春へのこの変化を、心豊かに楽しみ、前進していきましょう！